

見どころ案内

今週の

見どころ案内
掲載植物

現場にはこの表示
がしてあります。

展示会のご案内

① 展示資料館 (4/6~5/6)

ボタニカルアート展

② 展示温室 (4/20~4/23)

エビネ展

③ 屋外展示場 (4/20~4/24)

春の山野草展

エンコウソウ (キンポウゲ科)

北半球の湿地に生える多年草。基本種のリュウキンカとの違いは、茎が横にはい広がる場所。猿猴(えんこう)はテナガザルの意味で、草姿を見立てたもの。

ロサ セリセア (バラ科)

中国南西部原産の野生種です。一足早く白色の花を咲かせています。他にも早咲きのバラが咲き始めています。

キビヒトリシズカ

(センリョウ科)

本州(中国地方)・四国・九州に自生する多年草。長く伸びる白い雄しべが特徴。吉備国(現在の岡山県)で初めて見つかったことが名前の由来。

ラケナリア
カランコエ
リブサリス

ヒスイカズラ

(マメ科)

宝石の翡翠(ひすい)のような魅惑的な花色をお楽しみください。

ネモフィラ (ムラサキ科)

北米原産の1年草で、花の色と葉の形から、和名は瑠璃唐草(るりからくさ)。今年も約6000株のお花畑ができました。

はなのわ花壇

ランキュラス'ラックス'などの春の花とカラーリーフのコントラストが絵になります。洋風の庭造りの参考にどうぞ。

トキワマンサク

ヤマブキ (バラ科)

かわいらしい黄色の花を咲かせています。しなやかな枝が風に揺れる様子から「山振(やまふり)」と言われていたことに由来します。

★大温室で見頃の花 ラッセリア、ナンヨウザクラ、アンズリウム、スパティフィラム、タコノキ(実)、カエンボク、洋ラン各種、[カカオ、コシヨウ、ソーセイジノキ、バナナ各種、チューインガムノキ、パパイヤ、コーヒーノキ(以上は実)]、トーチジンジャー、ホワイトサボテ、スネークフラワー、ツンベルギア、ペニバナトケイソウ、オオベニゴウカン、ジャスミンムノヒレ、ブーゲンビリア、オオバナソシンカ、ゴールデンチェーンツリー、ペニバンケイグサギ、アリアケカスラ

クレマチス アーマンディー

(キンポウゲ科)

中国原産。クレマチスのなかまでは最も早咲きで、サクラと同時に咲きます。

✿ 毎週土・日曜日・祝日 午後1時半~3時20分は、ガイドボランティアが園内を案内します ✿

✿ 4/23、5/6、5/28 午前11時~は、職員による植物うんちく語りを実施します ✿